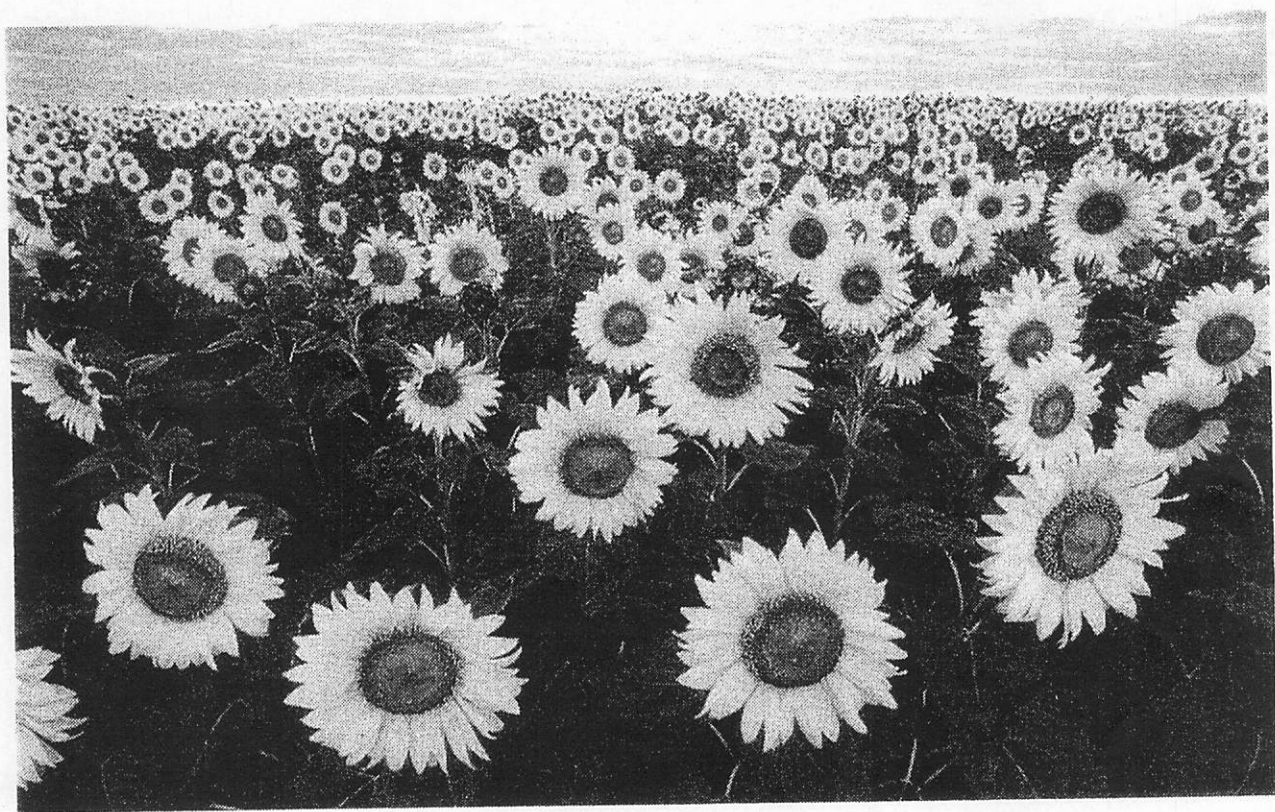


千葉県立松戸向陽高等学校吹奏楽部

第1回定期演奏会

~First Concert~



日時

3月27日

場所

松戸市民会館

開場

15:30

開演

16:00

ご挨拶

第1回定期演奏会を祝して

楽は薬なり

校長 佐久間 敦子

朝校門を入ると、楽器の音が聞こえてくる。日によって時刻によってトランペットやクラリネット、フルートなどの違いがあるが、音楽のある環境はありがたい。心が癒され、温かさや優しさが生まれてくる気がするからだ。

中国の故事に、黄帝が戦いの時、牛革の太鼓をたくさん作って打たせたところ、大地が震えるほどの大音響で敵を倒したという話がある。黄帝は大喜びしたが、味方の中にも倒れた者がいた。そこで「楽師」を呼び治療を命じた。楽師は兵士の弓のつるを解き、木に結びつけ、優雅な音楽を奏で始めたところ、美しい音色とともに兵士達は奇跡的によみがえったという話がある。

「楽」は、癒しであり治療である。植物によって病気を治療することが「薬」である。現在でも、ミュージックセラピーという音楽によって疲れを癒し、様々な病気の治療に効果があるということも実証されている。「楽」は「薬」である。

さて、本日は松戸向陽高校としての記念すべき第一回の演奏会になります。吹奏楽部の皆さんが、この一年様々なことを乗り越えて練習に励んできた成果を、またこれまでの先輩方から受け継いできた音楽に対する思いを、お集まりいただいた皆様に伝えることが出来、何か「良いもの」が皆様の心に残ることが出来たら何よりです。

そして、今なお困難な状況にある東日本大震災の被災地の人々や、様々な困難に見舞われている世界の人々にも思いを馳せていただけたらありがたいと考えています。本日はご来場ありがとうございます。

それでは、本校の素敵な吹奏楽部の演奏をお楽しみください。

顧問挨拶

顧問 木村 亘、林 尚子、横川 真宜、吉田 僚

本日はお忙しい中、松戸向陽高等学校吹奏楽部の定期演奏会においでいただき、誠にありがとうございます。松戸矢切・秋山高校の統合とともに部活動も新たなスタートをきりました。両校で実施されてきた定期演奏会を引き継ぎ、今年もこの日を迎えることができたのは、生徒たちの音楽に対する愛情やひたむきな情熱のみならず、その活動の趣旨を理解し支えていただいた保護者の皆様や近隣の中学校・高校の関係者の皆様のおかげです。顧問一同心より感謝申し上げます。

新たに第1回としてスタートするこの定期演奏会に向けて生徒たちは企画段階から一丸となって準備を重ねてまいりました。特に第2部は、脚本から衣装や振り付けまですべて生徒たちの手作りです。部員数減少の中、演奏面のみならず演奏会の運営に関するさまざまな事柄について、生徒一人一人にかかる責任や負担はかなりのものでしたが、互いに協力しながらここまでやり遂げられたことは生徒たちの将来の大きな糧となることでしょう。今まで支えていただいた方々に感謝しながら実りあるステージを目標に練習してまいりました成果を是非お聞きいただきたいと思います。

最後となりましたが、早朝から時には夜遅くまで練り出される楽器の音の中、温かい目で見守り、活動を支えていただきました近隣の皆様、本校職員の皆様に深く感謝申し上げます。矢切・秋山両校のOB・OGの方々にはお忙しい中ステージの充実のためにご協力いただきました。また、様々な要望を忍耐強く聞いていただいた松戸市民会館の関係者の皆様、さらには定期演奏会の主旨をご理解いただきご協力をいただきました多くの事業者の皆様にも、この場を借りて御礼申し上げます。

部長挨拶

本日は本校吹奏楽部の定期演奏会にご来場いただきまして誠にありがとうございます。今年度から松戸矢切高校と統合し、松戸向陽高校として第1回目の定期演奏会となりました。

今年度も数多くのイベントに参加し、色々なことを学びました。その経験や今までの練習の成果をこの演奏会で出しきりたいと思いますので、最後までごゆっくりお楽しみください。

プログラム

—第1部— シンフォニックステージ

アルセナール

Arsenal

ヤン・ヴァンデルロースト

Jan Van der Roost

ケルト・ラプソディ

1 楽章マーチ 2 楽章エア 3 楽章リール

Celtic Rhapsody

1. March 2. Air 3. Crowley's Reel

アイルランド民謡 (建部知弘)

Tomohiro Tatebe

喜びの音楽を奏でて!

Make A Joyful Noise!

ジェイムズ・スウェアリンジェン

James Swearingen

アニー・ムーアの祈りの詩

Song of Annie Moore's Prayer

樽屋 雅徳

Masanori Taruya

—第2部— 生徒創作劇

シンデレラ

～向陽オリジナル Ver.～

一第3部一 ポップスステージ

ウィーアー!

We Are!

田中公平 (五十嵐昭伍)

Kohei Tanaka (Shogo Igarashi)

チャールダッシュ

Czardas

ヴィットーリオ・モンティ (ヤン・ライペンス)

Vittorio Monti (Jan Rypens)

ディズニーメドレー

~ミッキーマウス・マーチ~小さな世界~

~ハイ・ホー~狼なんかこわくない~

~いつか王子様が~口笛吹いて働こう~星に願いを~

Disney Medley

~Mickey Mouse March~ it's a small world~

~Heigh-Ho~ Who's Afraid of the Big Bad Wolf?~

~Someday My Prince Will Come~ Whistle While You Work~ When You Wish Upon A Star~ Leigh Harline (Naohiro Iwai)

ジミー・ドッド/リチャード・シャーマン

ロバートシャーマン/ラリー・モーレイ

フランク・チャーチル/ネッド・ワシントン

リー・ハーライン (岩井直溥)

Jimmie Dodd / Richard M. Sheman

Robert B. Sheman / Larry Morey

Frank Churchill / Ned Washington

曲目紹介

ー1部ーシンフォニックステージ

アルセナール

【デ・ハスケ】

ベルギーで最初に鉄道が開通したメヘレンを本拠地とする鉄道工場吹奏楽団 (Harmonie van het Spoorwegarsenal) の委嘱で、創立 50 周年を記念して 1995 年に作曲されました。曲は、1990 年に作曲されたこの作曲家のコンテスト・マーチ「マーキュリー」と同様に、イギリス風の格調高い式典行進曲を意識して書かれており行進を目的としたものではありません。華やかで堂々としたマーチをお聴き下さい。

ケルト・ラブソディ

【BMG】

アイルランドに古くから伝わる民謡 3 曲を組曲としたものです。1 曲目は遅めの 8 分の 6 拍子の勇壮なマーチ、2 曲目は素材で美しいメロディーが郷愁を誘うエア、3 曲目はテンポの速いアイリッシュダンスの音楽のひとつ、リールです。ケルト音楽は日本の童謡によく似た旋律が多く、最近では数多くの吹奏楽曲に取り入れられています。

喜びの音楽を奏でて！

【バーンハウス】

速いテンポで開始され、途中のゆったりとした美しいメロディが続き、再び速いテンポで曲が構成されています。この曲はとある町の様々な場・時における、多くの「喜び」が表現されています。久しぶりにスウェアリンジェンの真価に再会したような感じがですっきりした気分になるでしょう。顧問の吉田先生に初めて指導を受けた曲で、ジョイントコンサートでは横川先生もフルートで参加するなど、思い出の深い曲です。

アニー・ムーアの祈りの詩

【フォスターミュージック】

アイルランドの大西洋への主要な港の一つであるコーヴ港は、1848 年から 1950 年の間に北アメリカへの約 600 万人のアイルランド移民の内のおよそ 250 万人を送り出しました。アニー・ムーアはコーヴ港から、幼い弟二人と一緒にアメリカへと渡り、乗っていた船「ネバダ号」を一番最初に下船、1892 年 1 月 1 日に新たに開設されたニューヨーク、エリス島の移民管理局からアメリカ合衆国に入った移民第一号として歓迎されました。そして彼女は移民局長から記念に金貨 10 ドルをプレゼントされたと言われています。偶然にもその日は彼女の 15 歳の誕生日でもありました。出発の地コーヴの港にはアニー・ムーアと幼い二人の弟の記念碑があります。そのアニー・ムーアとの幼い弟二人のアメリカへ渡る決意、苦悩、希望を表現したのがこの曲です。今年千葉県吹奏楽コンクールで私たちが演奏し、高校 B 部門で金賞を受賞した曲でもあります。

ー3部ーポップスステージ

ウィーアー!

【ミュージックエイト】

テレビアニメ「ONE PIECE」の初代オープニングテーマ。アニメと同様、パワフルで乗りのいいナンバー。原曲では“アニソン界の破天荒王子”きただにひろしが歌っており、男性アイドルグループ「東方神起」によるカバーもあり、若い世代を中心に人気を集めています。

チャールダッシュ

【ベリアトミュージック】

チャールダッシュは「酒場風」という意味の言葉に由来するハンガリー音楽のジャンルのひとつです。イタリアの作曲家ヴィットーリオ・モンティによってマンドリンの独奏曲として作曲されました。前半のゆったりとした「ラッサン」と、後半の速い「フリスカ」という2つの部分から構成されています。後半の「フリスカ」の部分は「速いー遅いー速い」という3つの部分に分かれるので、細かく見ると4つの部分に分けることができます。マリンバのソロをお楽しみ下さい。

ディズニー・メドレー

【ニュー・サ운ズ・イン・ブラス】

これぞディズニーといった名曲をずらり7曲をつないだメドレーです。子供にも大人にも楽しめるナンバーとして吹奏楽の欠かせないレパートリーです。楽しんでお聞き下さい。

MATSUDOKOUYO



BRASS BAND